ESPER・MACH
エスパー・マッハ・カラー
COLOR

EPSON

MJ-6000C

セットアップガイド ～設置から印刷まで～

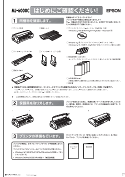


ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

4044686-00
XXX

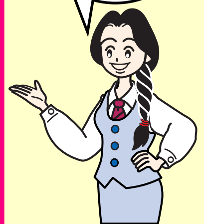
取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



はじめにご確認ください

プリンタを梱包箱から取り出したときにお読みになり、内容物の確認と保護具の取り外しを行ってください。





セットアップガイド ～設置から印刷まで～

必ずお読みください。
プリンタの組み立てからプリンタドライバのインストール、印刷までの手順が記載されています。



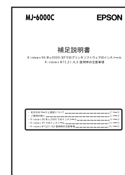
リファレンスガイド ～より活用していただくために～

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。



困ったときには ～トラブル解決のために～

各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターにお問い合わせいただく前に、お読みください。



補足説明書
Windows 98/Me/XPでのプリンタソフトウェアのインストール
Windows NT3.51/4.0 使用時の注意事項

必ずお読みください。
Windows 98/Me/2000/XP でのプリンタドライバやプリンタソフトウェアのインストール手順と、Windows NT3.51/4.0 使用時の注意事項が記載されています。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。また、本書は製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作·お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

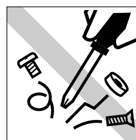
安全上のご注意

⚠警告

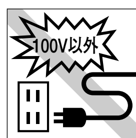
・煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



・(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。

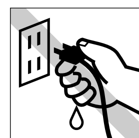


・表示されている電源(AC100ボルト)以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

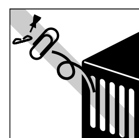


⚠警告

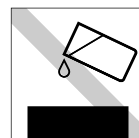
・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



・通風孔など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。

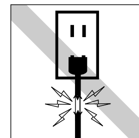


・異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。

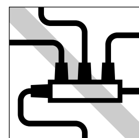


・破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- ・電源コードを加工しない
- ・電源コードの上に重いものを乗せない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・熱器具の近くに配線しない

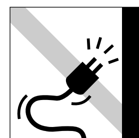
電源コードが破損したら、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。



・電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（AC100ボルト）から電源を直接取ってください。

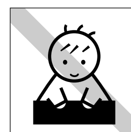


・電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

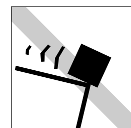


⚠注意

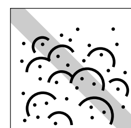
・小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



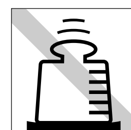
・不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



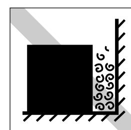
・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。



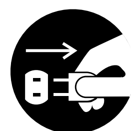
・本製品の上に載ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。



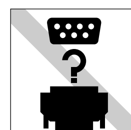
・本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。
・押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
・じゅうたんや布団の上
・毛布やテーブルクロスのような布をかけない
また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。



・連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

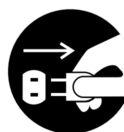


・各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

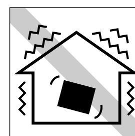


⚠注意

・本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



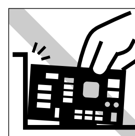
・他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



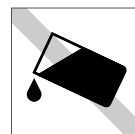
・本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。
必ず二人以上で運んでください。



・オプション類を装着するときは、裏表や前後をまちがえないでください。
まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



・インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。



・インクカートリッジを分解しないでください。
・インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
・インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。

もくじ

本書中のタブ、マーク、表記について

タブ

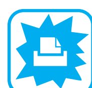
Win 95/NT4.0 このタブの付いているページは、Windows95/NT4.0をお使いの方のみお読みください。

Win 3.1/NT3.51 このタブの付いているページは、Windows3.1/NT3.51をお使いの方のみお読みください。

Mac このタブの付いているページは、Macintoshをお使いの方のみお読みください。

マーク

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。


注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。


ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

用語(*1)　分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。

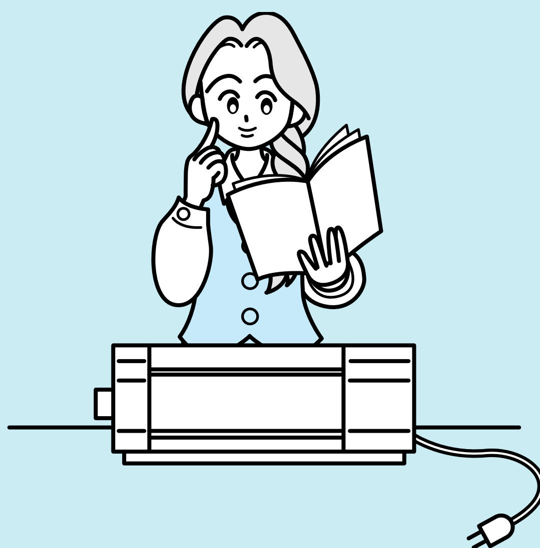
　関連した内容の参照ページを示しています。

商標等の表記

Microsoft® Windows® operating system Version3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® WinodwsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版
── の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0の総称として「Windows」と表記する場合があります。

ご使用の前にご確認ください



ここでは、ご使用になる前に知っておいていただきたい、各部の名前などについて説明しています。

本機の特長

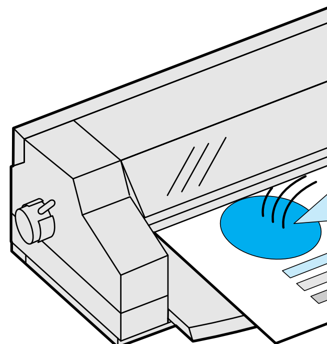
●連続紙が使用可能

トラクタユニットを標準装備していますので、連続紙や、連続紙タイプのラベル紙に印刷できます。

●長尺紙・ロール紙が使用可能

（アプリケーションソフトが対応している必要があります）
長尺紙は最大5m*まで、ロール紙は最大15m*まで印刷できます。

*Windowsでご使用の場合、Windowsのシステム上の制限から、この数値より短くなる場合があります。



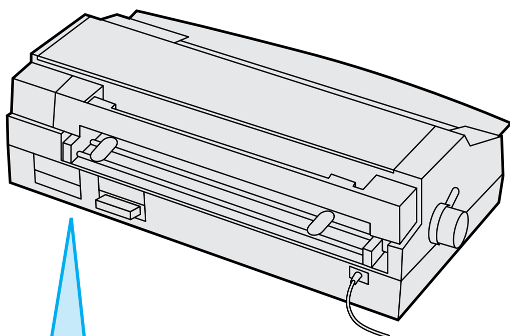
●高速印字が可能

カラーで2PPM (1)（当社比約4倍）、モノクロで5PPM (2)（当社比約2倍）のハイスピード印刷を実現しました。

(1)：1分あたりの出力枚数。一般的なカラービジネス文書(A4) 360DPI出力時。
(2)：1分あたりの出力枚数。モノクロテキスト文書(A4) 360DPI出力時。

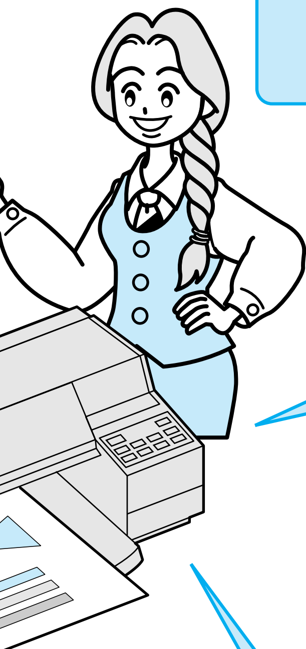
●各種コンピュータに対応

エプソンPCシリーズ、NEC　PC-9821シリーズ、IBM PCシリーズ、各社DOS/V対応パソコンおよびMacintoshに対応します。



●Macintosh用高速シリアルインターフェイスをサポート

約1.8MBPSの高速なデータ転送速度をサポートしています。



●かんたん最適オートフォトファイン!2

オートフォトファイン!2は、エプソン独自の画像解析／処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化する、業界初の機能です。
デジタルカメラなどで撮影したデータからPhotoCDのデータまで、クリックひとつで簡単に最適画像がプリントできます。
（Windows3.1/NT3.51を除く）

●高品質な印刷結果

エプソン独自のインクジェット方式を採用しています。これにより、高品位な印刷結果が得られます。また、Windows/Macintosh用プリンタドライバでマイクロウィーブ機能(*1)を使用することにより、より高品質なグラフィックパターンを印刷できます。

●カラーマッチング(*2)に対応

カラーマッチング機能の一つである、ICM(Windows)/ColorSync（Macintosh）にプリンタドライバが対応しています。

●A2サイズ対応オートシートフィーダ標準装備

ハガキからA2サイズの用紙まで給紙できるオートシートフィーダが装備されています。

●幅広い印字領域

最大印字領域幅345mmで、A2サイズの用紙に印字できます。（用紙の上端から3mm、下端から14mm、左右端から各3mmは印刷されません。ただし、印字幅345mm以上の用紙では左右にそれ以上の余白が必要になります。例えばA2サイズでは、左端から25mm、右端から50mmは印刷されません。）

*1 マイクロウィーブ機能：印刷する際の行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現するエプソン独自の機能。
*2 カラーマッチング　：原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

各部の名前と働き

プリンタカバー

インクカートリッジの取りつけや交換時に開けます。
通常は閉めて使います。（印刷中に開けられた場合、印刷は中断されます。）

レリースレバー

オートシートフィーダからの給紙と、トラクタユニットからの給紙を切り替えます。

ノブ

プリンタ内部で、用紙が詰まったときに、用紙を送り出すノブです。**電源スイッチがオンになっているときには、絶対に操作しないでください。**

コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを取り付けるときに外します。

手差しスロット

長尺紙、ロール紙や単票ラベル用紙などに印刷するとき、ここから用紙を差し込みます。

トラクタユニット

連続紙に印刷するとき、ここから用紙を給紙します。

手差しスロットカバー

トラクタユニットを使用するときにプリンタから取り外します。

電源コード

AC100Vの電源に接続します。

シリアルインターフェイスコネクタ

Macintoshの8PINシリアルインターフェイスケーブルを接続するコネクタです。

パラレルインターフェイス

WindowsやDOSをお使いの場合、コンピュータからのインターフェイスケーブルを接続します。

キャリッジ
プリントヘッドやインクカートリッジが載っており左右に移動します。

アジャストレバー
用紙の厚さによって設定します。

インクカートリッジ固定カバー
インクカートリッジのセット、交換時に操作します。インクカートリッジのセット、交換時以外は絶対に開けないでください。

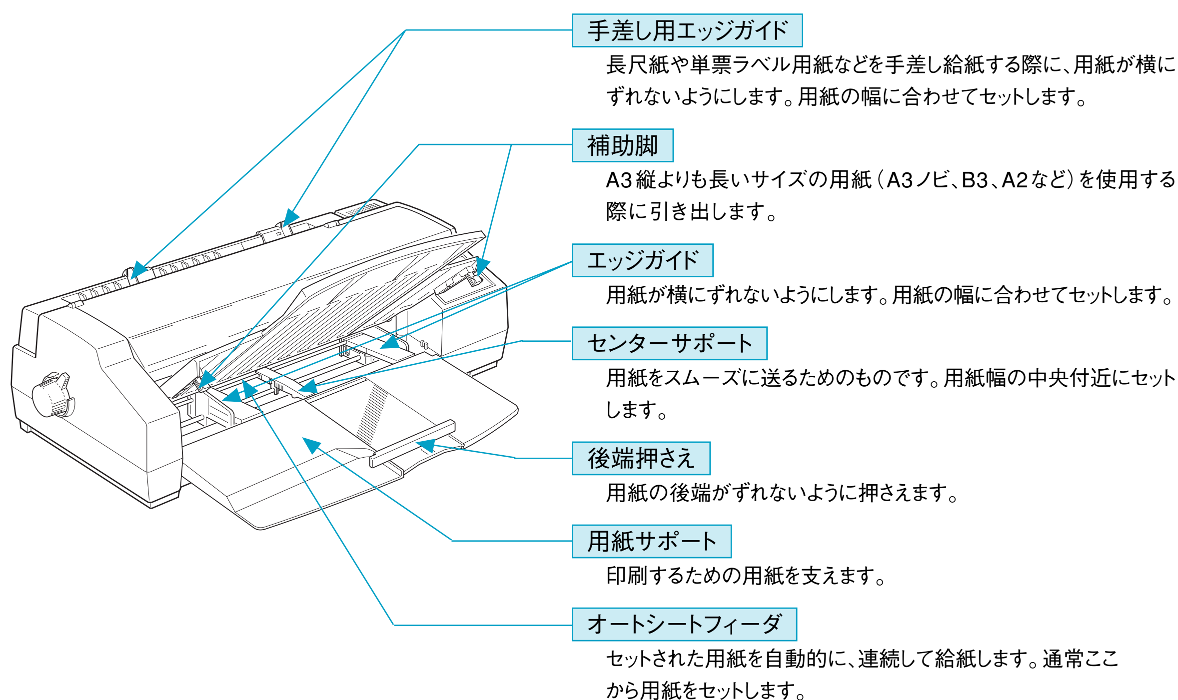
プリントヘッド
インクカートリッジの下部にあり、インクを用紙に吐出する部分です。ここからは見えません。

電源スイッチ
プリンタの電源をオン／オフします。

操作パネル
スイッチを操作することによりプリンタのいろいろな機能を設定したり実行させたりすることができます。各種ランプの状態によってプリンタの状態も確認できます。

延長トレイ
A4（縦）よりも長いサイズの用紙を使用する場合に、引き出して使用します。

排紙トレイ
排出された用紙を保持します。



手差し用エッジガイド
長尺紙や単票ラベル用紙などを手差し給紙する際に、用紙が横にずれないようにします。用紙の幅に合わせてセットします。

補助脚
A3縦よりも長いサイズの用紙（A3ノビ、B3、A2など）を使用する際に引き出します。

エッジガイド
用紙が横にずれないようにします。用紙の幅に合わせてセットします。

センターサポート
用紙をスムーズに送るためのものです。用紙幅の中央付近にセットします。

後端押さえ
用紙の後端がずれないように押さえます。

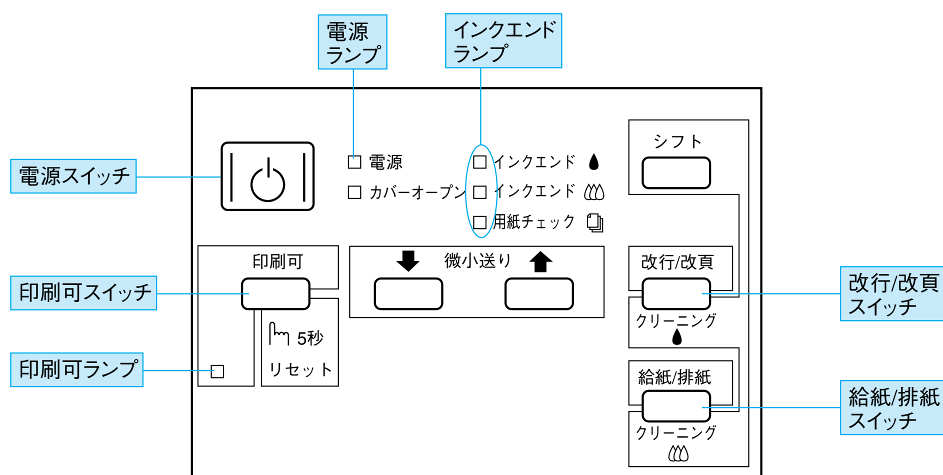
用紙サポート
印刷するための用紙を支えます。

オートシートフィーダ
セットされた用紙を自動的に、連続して給紙します。通常ここから用紙をセットします。

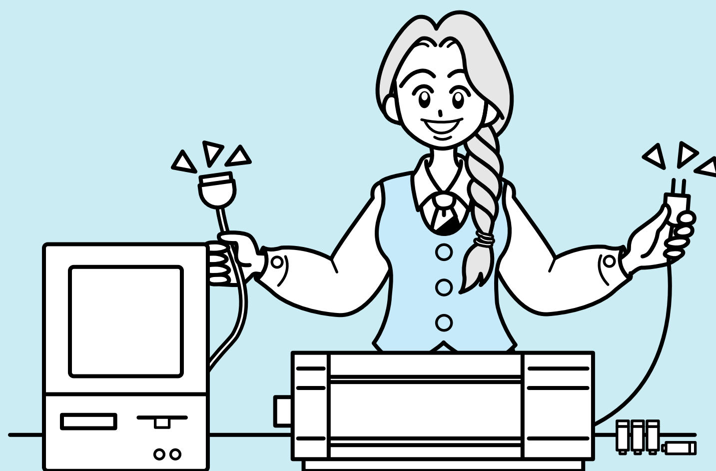
操作パネル

※ここでは、本書のセットアップ手順説明の中で使用されるスイッチ・ランプの名称についてのみ記載しています。
そのほかのスイッチ・ランプの名称、および各スイッチの詳細な機能については、リファレンスガイドをご覧ください。

☞ リファレンスガイド「スイッチとランプ」1ページ

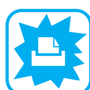


プリンタの準備



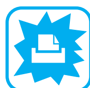
ここでは、プリンタの設置からコンピュータとの接続までの手順を説明しています。①から順に進めてください。

①プリンタを設置します


注 意

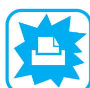
設置の前に、必ず輸送用の保護具を取り外してください。
☞「はじめにご確認ください」シートを参照してください。

設置上のご注意


注 意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

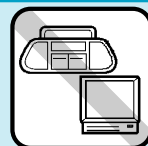
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10〜35℃ 15〜85%


注 意

本プリンタは精密な機械･電子部品で作られています。次の様な場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	**火気のある場所**	**水にぬれやすい場所**
揮発性物質のある場所	**冷暖房機具に近い場所**	**震動のある場所**
ベンジン		震 動

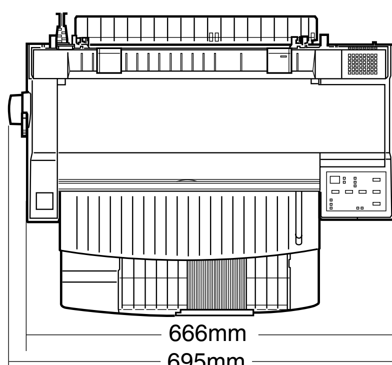

注 意

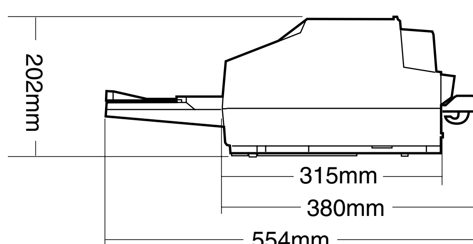


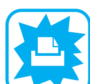
・テレビ･ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
・静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットや加湿器（プリンタの近くには置かないでください）などを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペースの確保

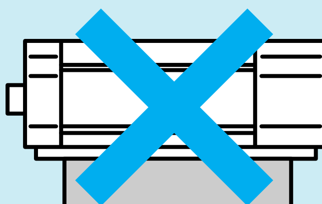
用紙やインクカートリッジが交換しやすいように、十分なスペースを確保してください。
壁際に設置する場合は、壁から10cm以上の隙間をあけてください。
プリンタの外形寸法は次のとおりです。






注 意

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。



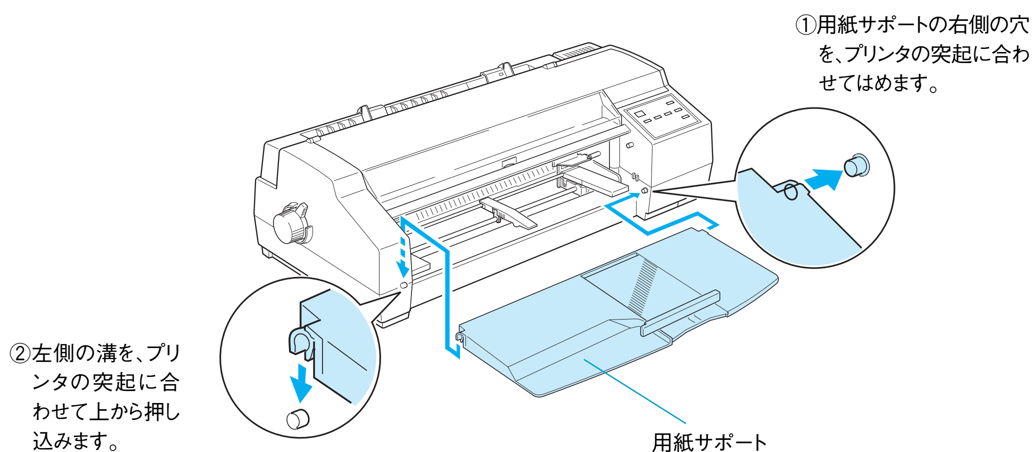

ポイント

A3ノビ、B3、A2サイズの用紙、長尺紙、ロール紙などの長い紙を使用する場合には、印刷後に排紙された用紙が排紙トレイから落ちる場合がありますので、プリンタの前方に十分なスペースを確保してください。

②付属品を取り付けます

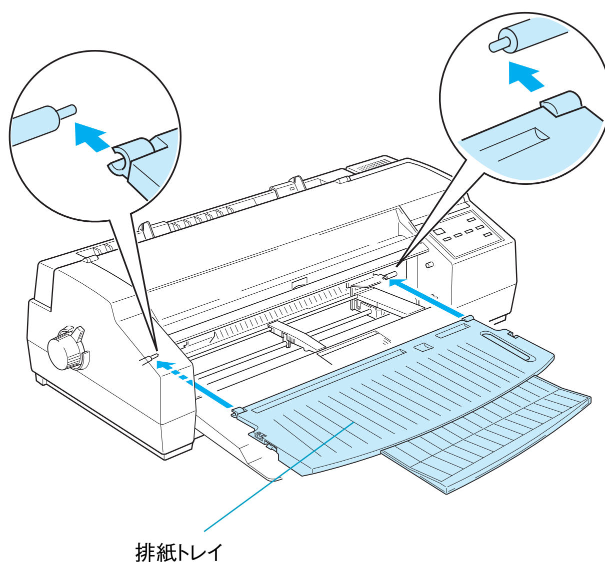
プリンタに用紙サポート、排紙トレイ、インターフェイスカバーを取り付けます。

用紙サポートの取り付け



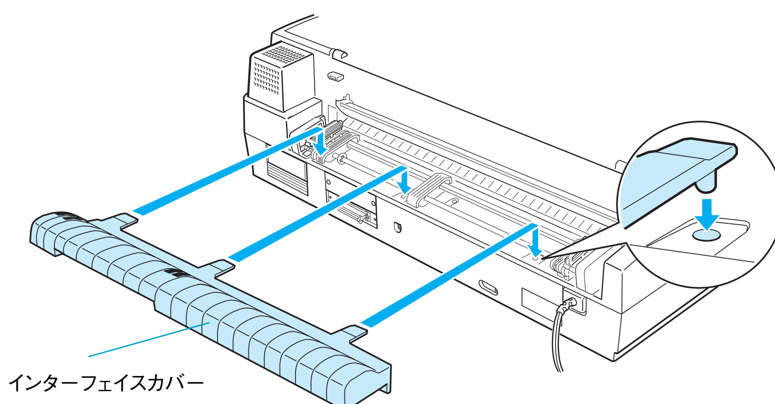
排紙トレイの取り付け

排紙トレイの両側の溝を、プリンタ内部の青い金属の突起に合わせて、手前側から押し込みます。



インターフェイスカバーの取り付け

インターフェイスカバーの3箇所の突起を、プリンタ背面の穴に合わせて差し込みます。
インターフェイスカバーは、トラクタユニットから連続紙を給紙する場合に使用します。



③コンセントに接続します

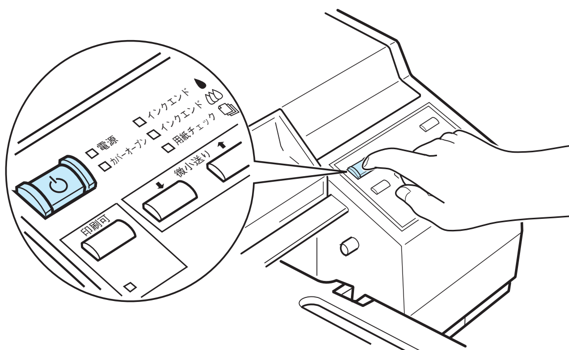


⚠注意

- 巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長い間プリンタを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

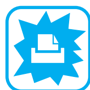
1 電源スイッチがオフであることを確かめます。

電源スイッチが奥に押されている状態（オン）になっていたら、必ずオフにしてください。

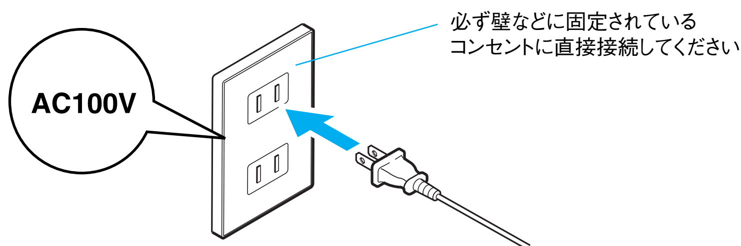


2 コンセントの電圧がAC100Vであることを確かめます。

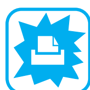
3 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- AC100V以外の電源には絶対に接続しないでください。故障の原因になります。
- 電源プラグをコンピュータ背面のコンセントや、スイッチのあるコンセントに接続しないでください。プリントヘッドが右側に戻らないまま電源が切られ、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。



④インクカートリッジを取り付けます


注意

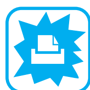
- ご購入後、初めてカラーインクカートリッジを取り付ける際には、必ずプリンタに同梱されているカラーインクカートリッジをお使いください。同梱されているカートリッジをご使用にならなかった場合、初期充てん(*1)が正しく行われないことがあります。
- カラーインクカートリッジにはダンボールが巻き付けてありますので、取り外してからセットしてください。



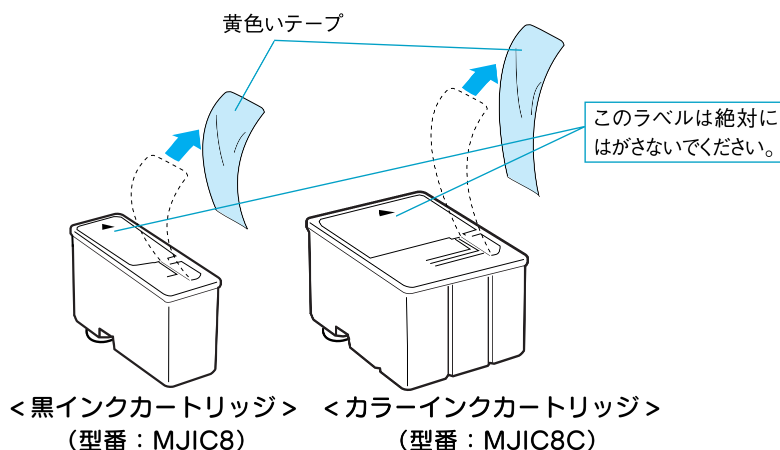
⚠注意

インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。

1 インクカートリッジを袋から取り出し、▲マークの印刷されたラベルをはがさないようにして、黄色いテープのみをはがします。


注意

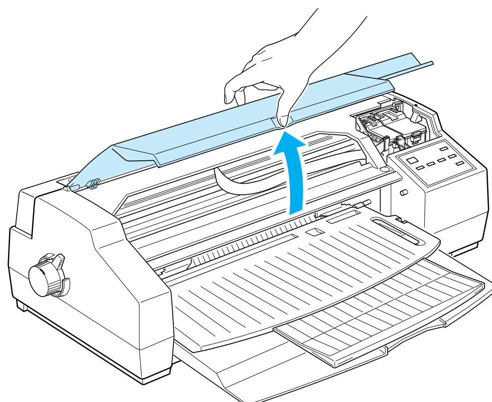
- インクカートリッジは取り付ける直前に袋から取り出し、黄色いテープを必ずはがしてください。黄色いテープをはがさないままセットすると、そのカートリッジは使用できなくなります。
- ▲マークの印刷されたラベルは、絶対にはがさないでください。
  ▲マークの印刷されたラベルをはがしたインクカートリッジを使用すると、プリントヘッドが目詰まりして印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジの取り付けは、必ず、黒・カラー同時に行ってください。どちらか片方のみを取り付けただけでは、印刷できません。

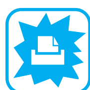


＜黒インクカートリッジ＞（型番：MJIC8）　＜カラーインクカートリッジ＞（型番：MJIC8C）

*1 充てん　：プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

2 プリンタカバーを開けます。

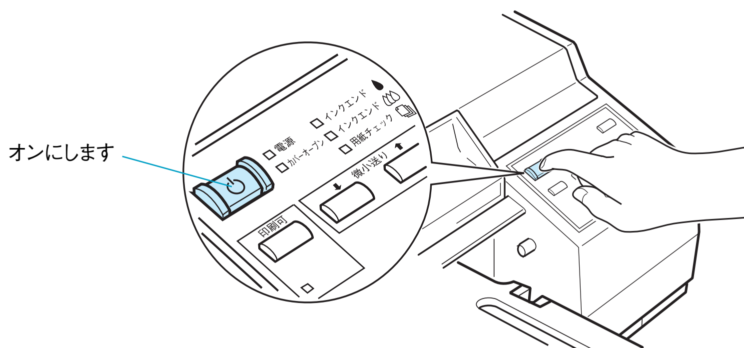



注 意

キャリッジは絶対に手で動かさないでください。手で動かした場合、故障するおそれがあります。

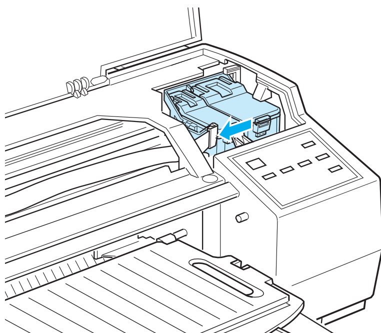
3 プリンタの電源スイッチをオンにします。

プリンタは初期動作*1 を行います。



*1 初期動作　：電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

初期動作終了後、プリントヘッドが自動的にインクカートリッジ交換位置まで移動します。
インクエンドランプが点灯、印刷可ランプが点滅します。

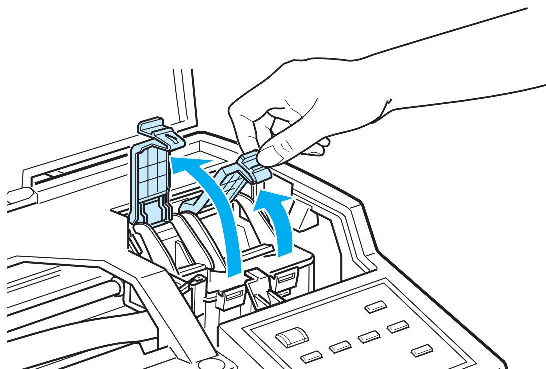




プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置まで自動的に移動するのは、プリンタを購入し、初めて電源を入れたときのみです。次回インクカートリッジ交換時にプリントヘッドを移動させたい場合は、プリンタカバーを開けたあと シフト スイッチを3秒以上押します。

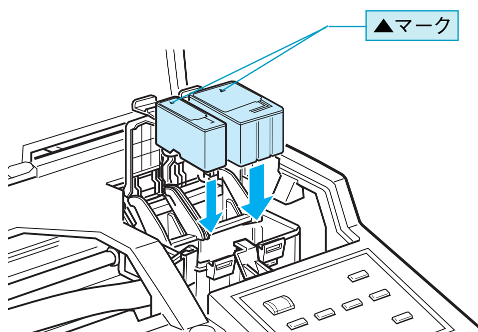
☞リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」163ページ

4 カラーインクカートリッジ固定カバー、黒インクカートリッジ固定カバーを押し上げます。



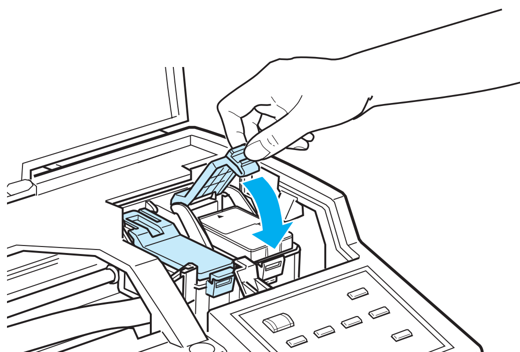
5 カラーインクカートリッジと黒インクカートリッジを取り付けます。

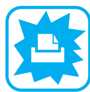
カートリッジの▲マークを図のように向けて取り付けます。このときはまだカートリッジが浮いていますが、無理に押し込まないでください。



6 インクカートリッジ固定カバーをセットします。

カラーインクカートリッジ、黒インクカートリッジが確実にセットされるように、固定カバーを止まるまで手前側に倒してしっかりとセットしてください。

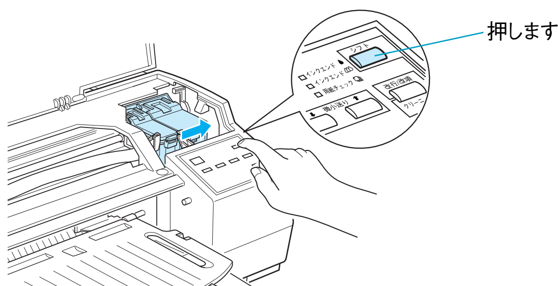



注 意

インクカートリッジをセットした後は、次に交換するときまで絶対に固定カバーを開けないでください。インクが残っていても印刷できなくなる場合があります。

7 シフト スイッチを押します。

プリントヘッドが右へ移動して、インクの初期充てん*1が始まります。印刷可ランプの「点滅」が「消灯」に変わったら初期充てんは終了です。**インクの初期充てんには、約2分半かかります。インクの充てん中は、絶対に電源スイッチをオフにしないでください。**

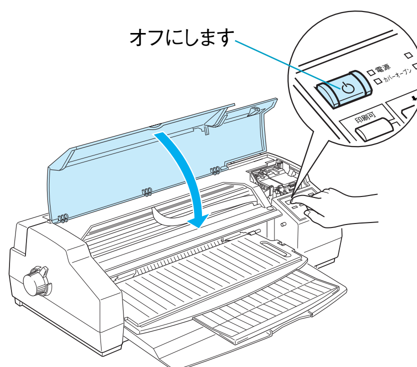




⚠注意

インクカートリッジ固定カバーをセットしたあと、シフト スイッチを押さなかった場合、約60秒後にプリントヘッドは自動的に右へ移動し、インクの初期充てんを開始します。指などを挟んでけがをしないように注意してください。

8 充てん終了後、プリンタカバーを閉じ、電源スイッチをオフにします。




注 意

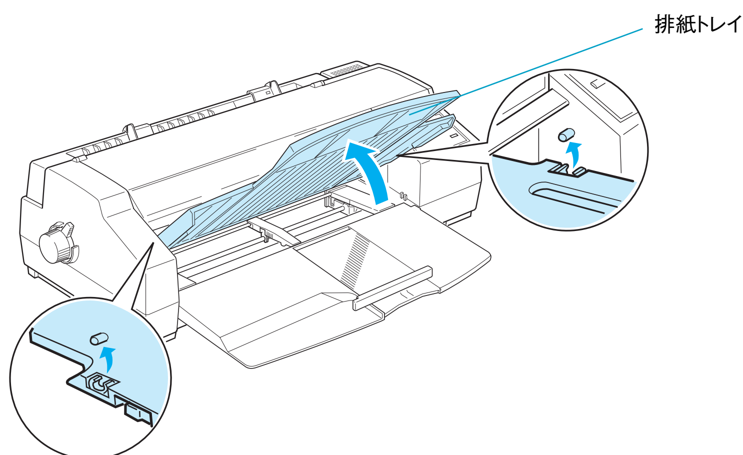
- 取り付けたインクカートリッジは、インクエンドランプが点滅・点灯して交換時期をお知らせするまで絶対に取り外さないでください。使いかけのインクカートリッジをいったん取り外し、再び取り付けた場合、印刷できなくなることがあります。
- インクカートリッジを交換する場合は、リファレンスガイドをご覧ください。
  ☞リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」163 ページ

*1 充てん　：プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

⑤用紙をセットします

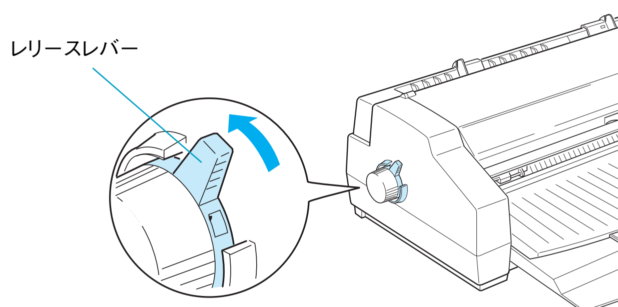
ここでは、「Ａ４サイズの普通紙」のセット方法を説明します。
その他のサイズの用紙、専用紙、連続紙のセット方法については、リファレンスガイドをご覧ください。

1 **排紙トレイを持ち上げ、左右の突起に引っかけます。**



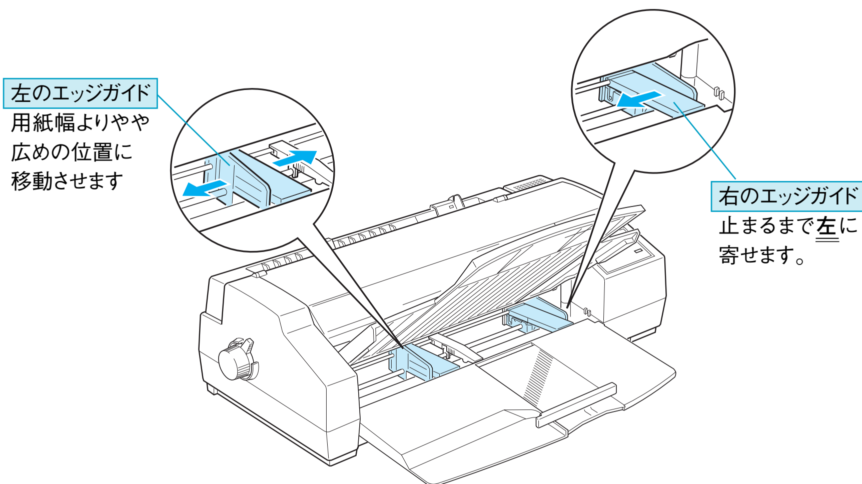
2 **レリースレバーが上側の<単票用紙>位置(□)にあることを確認します。**

<連続紙>位置にある場合は上に起こして<単票用紙>位置にします。

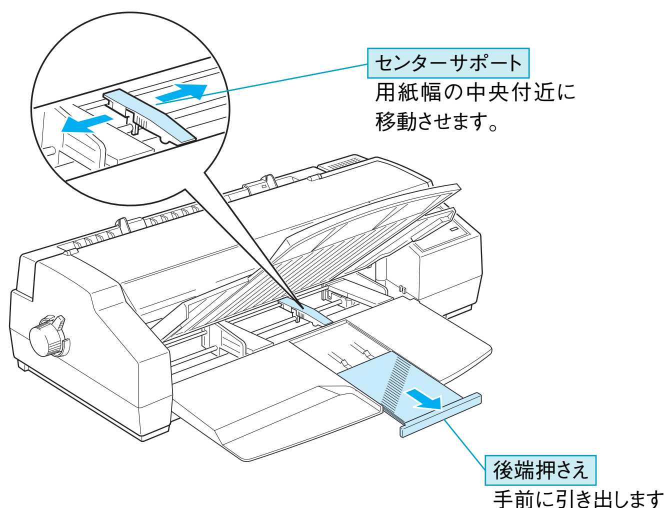


3 左右のエッジガイドを、用紙の幅に合わせます。

右のエッジガイドは、止まるまで左に寄せます。（◀ の位置まで）
左のエッジガイドは、用紙の幅よりもやや広めの位置に移動させせます。



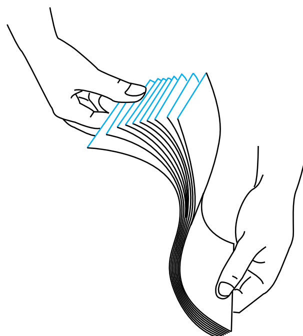
4 センターサポートを用紙幅の中央付近に移動させ、後端押さえを少し引き出します。



⑤用紙をセットします

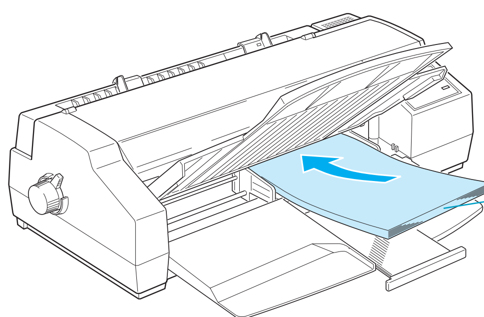
5 Ａ４サイズの普通紙を用意し、図のようによくさばいてから端を揃えます。

よくさばかないと、用紙の静電気などで、何枚も重なって給紙されてしまうことがあります。



6 用紙をセットします。

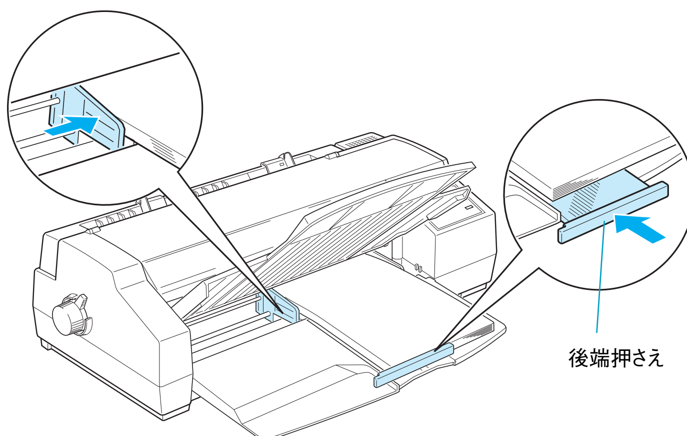
印刷する面を**下側**にして、右側のエッジガイドに沿って用紙を挿入します。用紙の先端が突き当たるまで挿入してください。





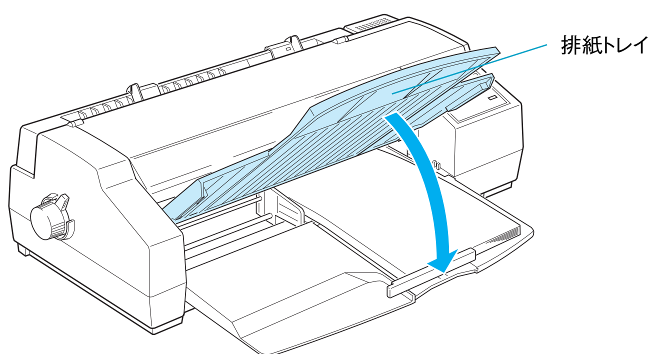
- 一度に挿入できる用紙の量は、普通紙の場合、右側のエッジガイドの▼マークまでです。
- 用紙の量が多すぎると、正常に給紙できないことがあります。
☞ リファレンスガイド「普通紙、専用紙への印刷」104ページ

7 左のエッジガイドと後端押さえを、用紙の幅と長さに合わせます。



エッジガイドは用紙の側面に軽く当ててください。
用紙幅より広かったり、強く押し当てすぎると給紙不良になります。

8 排紙トレイを降ろします。



⑥コンピュータと接続します

インターフェイスケーブル

コンピュータとプリンタを接続するケーブルには種類があります。
コンピュータや目的に応じたケーブルをご使用ください。
（ケーブルの型番は2003年5月現在のものです。最新の型番については、FAXインフォメーションの資料にてご確認ください。）

パラレルインターフェイスケーブル

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備　考
DOS/V	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N PRCB8N	
	IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V仕様機		
	NEC	PC-98NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズ デスクトップ	＃8238	※1
		EPSON PCシリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1
	NEC	PC-9821シリーズ、PC-H98（ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	
		PC-9801シリーズデスクトップ（14ピン）	＃8238	※1※2
		PC-9801シリーズNOTE（ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1※2

※1：Windows95の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!2はコンピュータの機能制限により対応できません。
※2：ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。


ポイント

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、PRCB4Nをご使用ください。

Macintosh 用シリアルインターフェイスケーブル

次のプリンタケーブルを推奨します。

・サンワサプライ社製プリンタケーブル

（型番：KPU-MAC2）



本プリンタをLocalTalkやEtherTalkなどのネットワークに接続するためには、オプションのインターフェイスカードが必要です。

☞ リファレンスガイド「オプションと消耗品の紹介」170 ページ

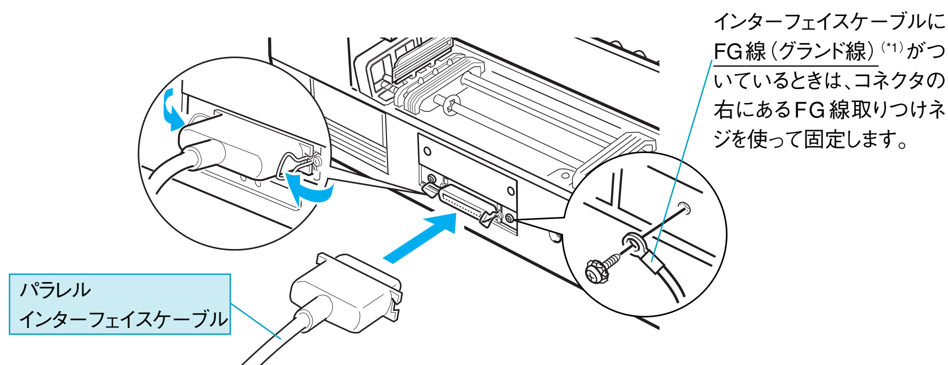
コンピュータとの接続

1 プリンタとコンピュータの電源を、どちらもオフにします。

2 プリンタにインターフェイスケーブルを接続します。

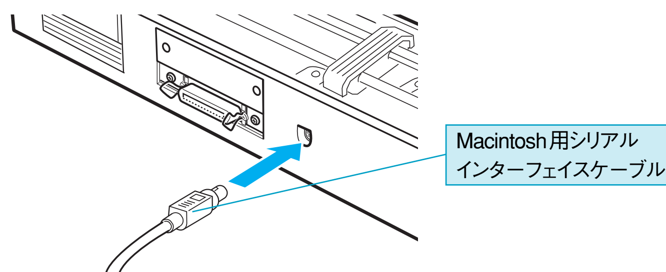
●EPSON PC シリーズ、NEC98 シリーズ、DOS/V などの場合

インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のコネクタに差し込み、左右の固定金具で固定します。



●Macintosh の場合

プリンタケーブルの一方の端を、プリンタ背面のコネクタに差し込みます。




注 意

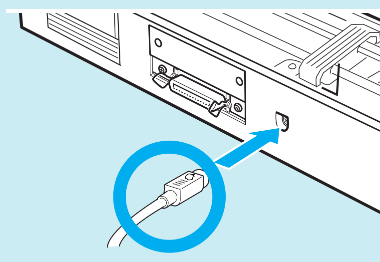
ケーブルが確実に差し込まれたことを確認してください。

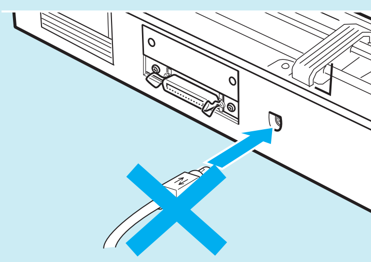
*1 FG線（グランド線）：プリンタとコンピュータの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線です。



ポイント

サンワサプライ社製のプリンタケーブル(8ピンシリアルケーブル)と、LocalTalkケーブルは、形状が似ています。LocalTalkケーブルをプリンタ背面のコネクタに差し込んでも印刷はできませんので、注意してください。





3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータに接続します。



ポイント

Macintoshの場合は、プリンタポート( )またはモデムポート( )のどちらに差し込んでもかまいませんが、後でセレクタでポートを指定しますので、どちらに差し込んだかを覚えておいてください。

ネットワーク接続の場合は、下記ページおよびご使用になるネットワークボードの取扱説明書を参照してください。

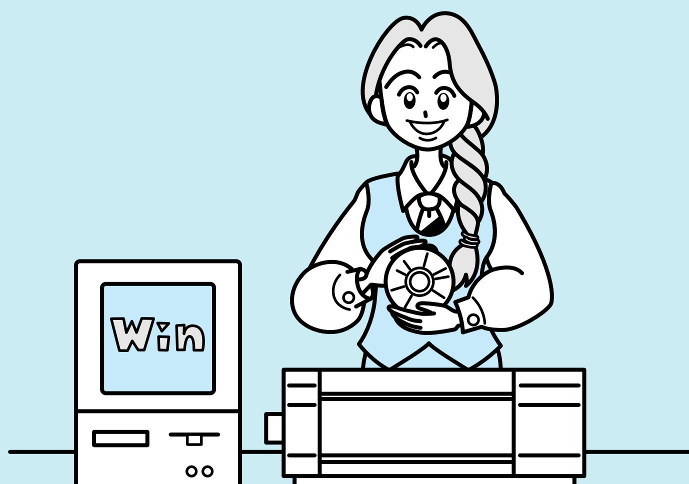
☞ リファレンスガイド「ネットワーク接続について」 157 ページ
☞ リファレンスガイド「インターフェイスカード」 171 ページ

DOS でお使いの場合は、下記ページを参照してください。

☞ リファレンスガイド「DOS でのご使用について」87 ページ

Windows プリンタドライバのインストールと印刷

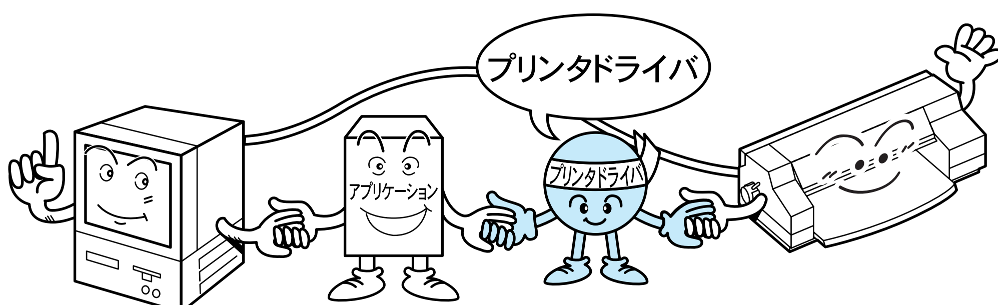
＊ Macintosh プリンタドライバをインストールする場合は☞37 ページをお読みください。



ここでは、Windowsでのプリンタドライバのインストールと、印刷の手順を説明しています。

プリンタドライバとは？

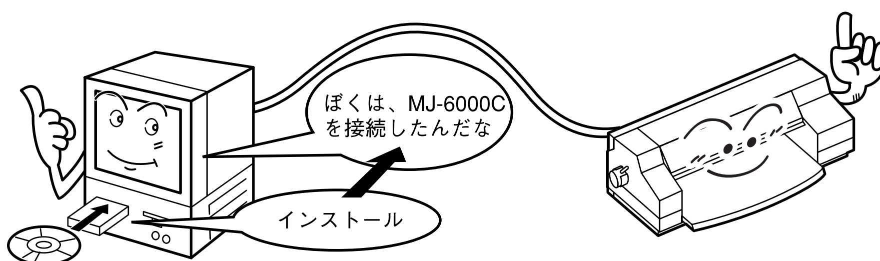
プリンタドライバは、コンピュータの中でプリンタを制御するために働くソフトウェアです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバをインストールして、はじめてコンピュータは接続されたプリンタがどのようなプリンタか知ることができます。



ですから、コンピュータにプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。添付されているプリンタドライバをインストールすることにより、本機の機能を十分に活用することができます。

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するためにに必要なハードウェアおよび、システム条件は次のとおりです。



付属のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。(Windows3.1のプリンタドライバのみ、CD-ROMとフロッピーディスクの両方でご提供しております。)Windows95、およびNT4.0用の3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、同梱の申込用紙にてお申し込みください。
ただし、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがある場合は、セットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成していただくことが可能です。
☞ リファレンスガイド「ドライバフロッピーディスクの作成(Windows95/NT4.0)」204ページ

Windows95

オペレーティングシステム	: Windows95日本語版
CPU	: i486SX® 以上
主記憶メモリ	: 8MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 10MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	: WindowsNT4.0日本語版
CPU	: i486(25MHz)以上× 86 系または Pentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

Windows3.1

オペレーティングシステム	: Windows3.1日本語版
CPU	: i386/16MHz以上(80486/25MHz以上を推奨します)
主記憶メモリ	: 4MByte 以上(8MByte 以上を推奨します)
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

WindowsNT3.51

オペレーティングシステム	: WindowsNT®3.51日本語版
CPU	: i386(25MHz)以上× 86 系または Pentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度



印刷するデータによっては、さらに多くのメモリとハードディスクの空き容量が必要となります。

Windows95/NT4.0 でのインストール

プリンタを使用するには、プリンタドライバのインストールが必要です。
インストールするには、いくつかの方法がありますが、ここではインストーラ(*1)での
インストール方法を説明します。


ポイント

WindowsNT4.0プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者が実行してください。

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

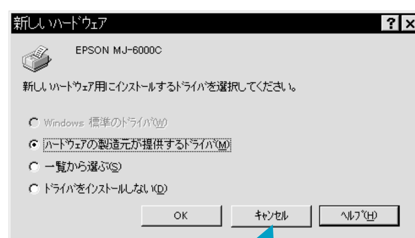
- お使いのコンピュータ独自の画面が表示される場合は、お使いのコンピュータの取扱説明を参照し、Windows を起動させてください。
- Windows95 で下のいずれかの画面が表示される場合は、それぞれ以下の操作を行ってから 2 に進んでください。

〈画面 1〉



① 次へ をクリックします。
② 次の画面で 完了 をクリックします。

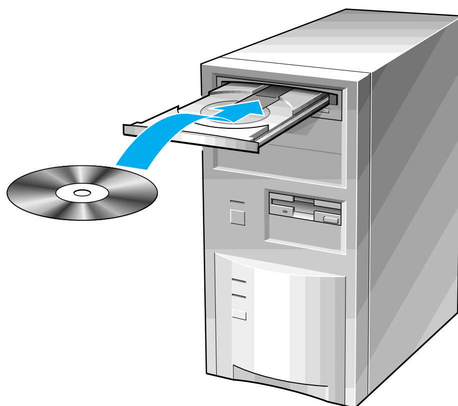
〈画面 2〉



キャンセル をクリックします

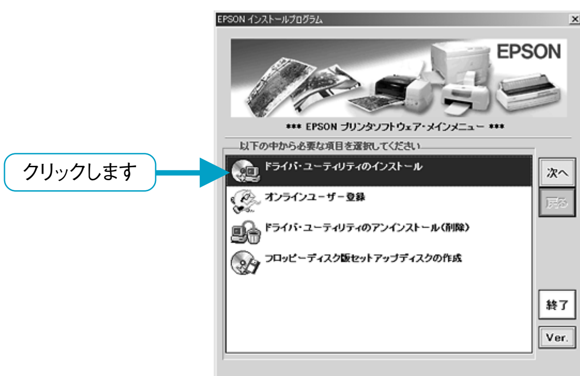
2 「プリンタドライバ･ユーティリティ CD-ROM」をコンピュータにセットします。

フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク 1」をセットします。



*1 インストーラ　：CD-ROM やフロッピーディスク内のソフトウェアをハードディスクに自動的にインストールし、使用できる状態に整えるソフトウェアです。

3 ドライバ・ユーティリティのインストール ボタンをクリックします。




ポイント

上の画面が出ない場合や、フロッピーディスクをお使いのお客様は、以下の操作を行ってください。
1.「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
2.「CD-ROM」アイコンをダブルクリックします。(フロッピーディスクをお使いのお客様は、セットしたフロッピーディスクドライブのアイコンをダブルクリックします。)
3.「Setup.exe」をダブルクリックします。

4 EPSON MJ-6000Cが選択されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。



5

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めます。

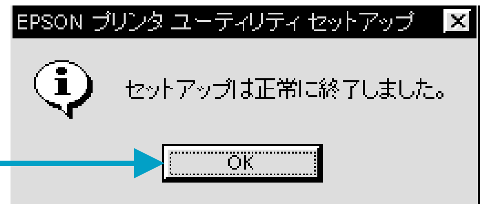
フロッピーディスクの場合は、ディスクの交換メッセージに従って、ディスクを交換します。
［EPSON］フォルダが作成され、ファイルが登録されます。

登録されるファイル
・EPSON MJ-6000C お読み下さい
・EPSON MJ-6000C ヘルプ

6

終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。

これでインストールは終了です。



プリンタドライバのインストール終了後、引き続き「EPSONプリンタウィンドウ!2」のインストールを行うことができます。詳細は以下のページを参照してください。

☞ リファレンスガイド「EPSON プリンタウィンドウ!2」 132 ページ

この後は…

実際に試し印刷を行い、印刷サンプルを見てみましょう!

35 ページへ

Windows3.1 ／ NT3.51 でのインストール

インストーラ（SETUP.EXE）を実行して、プリンタドライバをインストールします。


ポイント

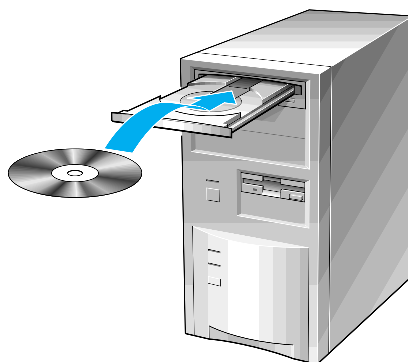
WindowsNT3.51プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者が実行してください。

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

お使いのコンピュータ独自の画面が表示される場合は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照し、Windows を起動させてください。

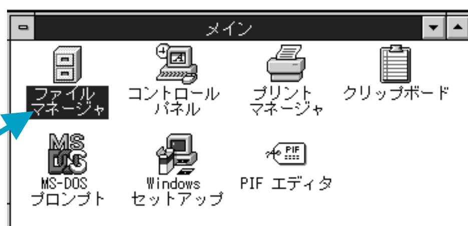
2 「プリンタドライバ･ユーティリティ CD-ROM」をコンピュータにセットします。

フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットします。「セットアップディスク1」には、DOS/V 用と 98 用があります。お使いのコンピュータに合わせてお使いください。



3 メイングループ内のファイルマネージャをダブルクリックします。

ダブルクリックします



4 CD-ROMアイコンをクリックします。

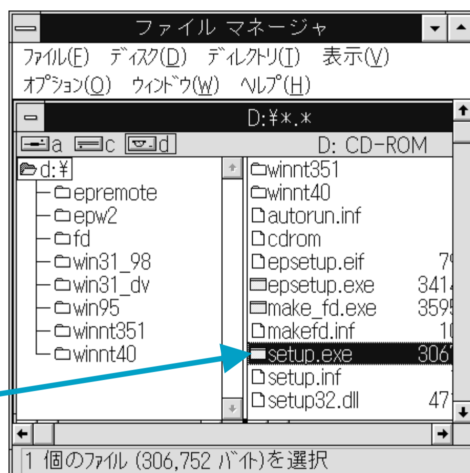
フロッピーディスクをお使いのお客様は、フロッピーディスクをセットしたドライブのアイコンをクリックします。

クリックします



5

SETUP.EXE をダブルクリックします。



6

EPSON MJ-6000Cが選択されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。



7

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めます。

フロッピーディスクの場合は、ディスクの交換メッセージに従ってディスクを交換します。

8

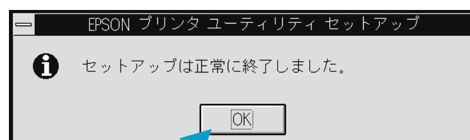
「EPSON」グループが作成され、ファイルが登録されます。

登録されるファイル
・スプールマネージャ4（Windows3.1 のみ）
・EPSON MJ-6000C ヘルプ
・MJ-6000C お読み下さい

9

終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。



試し印刷をして、印刷サンプルを見てみましょう

Windows での印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバをインストールすると、「EPSON MJ-6000Cお読み下さい」というファイルが登録されます。このファイルには、プリンタドライバに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴマークが登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。印刷に進む前に、次の点を確認してください。

① プリンタとコンピュータは接続されていますか?

☞ 本書「コンピュータと接続します」22ページ

② プリンタドライバはインストールされていますか?

☞ 本書「Windows95/NT4.0でのインストール」30ページ
☞ 本書「Windows3.1/NT3.51でのインストール」33ページ

③ 用紙(ここではA4普通紙4枚以上)がセットされていますか?

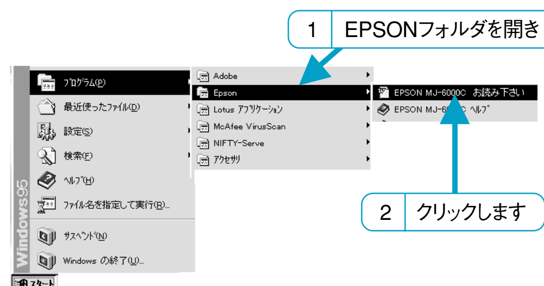
☞ 本書「用紙をセットします」18ページ

1 プリンタとコンピュータの電源をオンにします。

2 「EPSON MJ-6000C お読み下さい」ファイルを開きます。

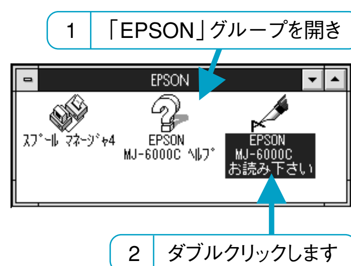
〈Windows95/NT4.0〉

※下の画面はWindows95の場合です。



Microsoft Word(以下「MS-Word」)がインストールされている場合は、MS-Wordのファイルとして開かれます。MS-Wordがインストールされていない場合は、ワードパッド(Microsoft WordPad)のファイルとして開かれます。

〈Windows3.1/NT3.51〉



3 「ファイル」メニューから[印刷]を選びます。

4 「印刷」ダイアログでMJ-6000Cが選択されていることを確認して、「基本設定」タブを開きます。

Windows95/NT4.0の場合

- 「印刷」ダイアログで プロパティ ボタンをクリックします。

Windows3.1/NT3.51の場合

① 「印刷」ダイアログで プリンタの設定 ボタンをクリックします。

② 「プリンタの設定」ダイアログで次のボタンをクリックします。

Windows3.1　　:オプション ボタン
WindowsNT3.51:プロパティ ボタン

Win 95/NT4.0

Win 3.1/NT3.51

5 設定画面で次の内容を確認し、OK ボタンをクリックします。

Windows3.1/NT3.51の場合は、「プリンタの設定」ダイアログでさらにOKボタンをクリックします。



※用紙サイズ、印刷方向が異っている場合は「用紙設定」タブをクリックして設定し直してください。

※上の画面はWindows95の場合です。

6 「印刷」ダイアログボックスの OK ボタンをクリックします。

A4縦の用紙で複数ページを印刷します。

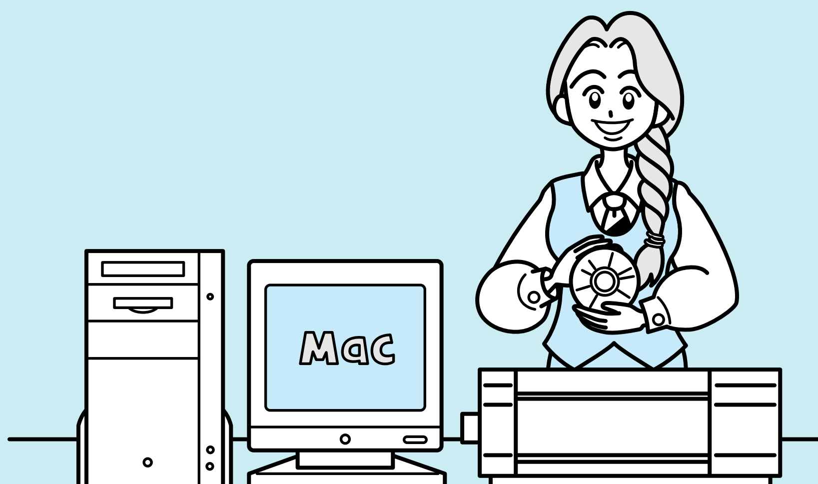
これで印刷は終了です。

- 文字がかすれるなど、きれいに印刷できなかった場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。
  - ☞ リファレンスガイド「ヘッドクリーニング」149ページ
- その他の不具合については別冊「困ったときには」をご覧ください。
- より詳細な設定をして印刷したい場合は リファレンスガイドをご覧ください。
  Windows95/NT40の場合
  ☞ リファレンスガイド「プリンタドライバの設定」10ページ
  Windows3.1/NT3.51の場合
  ☞ リファレンスガイド「プリンタドライバの設定」47ページ

Macintoshプリンタドライバのインストールと印刷

＊ Windows プリンタドライバをインストールする場合は ☞ 27 ページをお読みください。

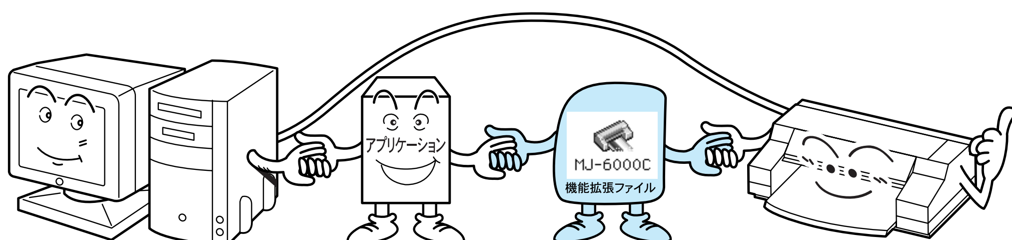
Mac



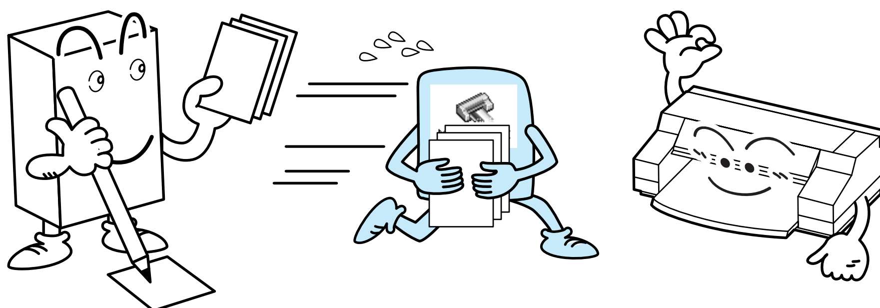
ここでは、Macintoshでのプリンタドライバのインストールと、印刷の手順を説明しています。

プリンタドライバとは？

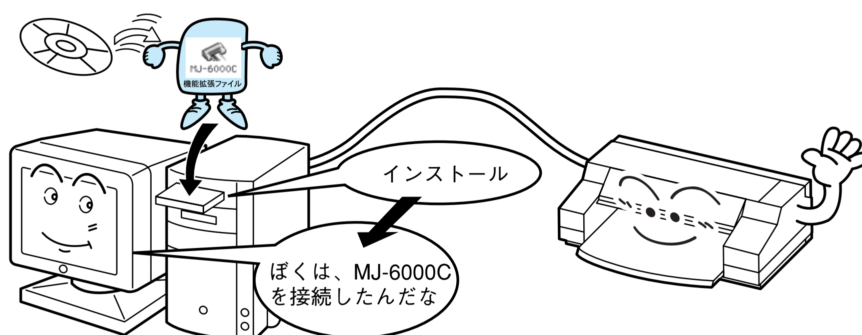
プリンタドライバは、Macintoshの中でプリンタを制御するために働くソフトウェアです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバにはプリンタのさまざまな情報が記憶されていますので、プリンタドライバをインストールしてはじめて、コンピュータはプリンタと最適なコミュニケーションができるようになります。



ですから、コンピュータとプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェア、およびシステム条件は、次のとおりです。


ポイント

付属のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望の方は、同梱の申込用紙を利用してお申し込みください。

動作可能コンピュータ

Macintosh LC シリーズ(ただし、Macintosh LC は除く)
Macintosh IIci、IIsi、IIvi、IIvx
Macintosh Centris シリーズ
Macintosh Quadra シリーズ
Macintosh PowerBook シリーズ(ただし、PowerBook 100 は除く)
Macintosh PowerBook Duo シリーズ
Macintosh Performa シリーズ
Power Macintosh シリーズ

(2003 年 5 月現在)


注 意

- Quadra900、950でご使用になる場合は、セレクタでプリンタドライバを選択する前にコントロールパネル内の「シリアルスイッチ」ウィンドウを開き、「コンパチブル」を選択してください。「高速」を選択すると印刷できません。
- 68030CPU搭載Macintoshにシリアル接続してお使いになる場合は、AppleTalkの設定を「不使用」にしてください。「使用」になっていると、正常に印刷できない場合があります。

動作可能環境

システムソフトウェア：漢字Talk7.1以上（漢字Talk7.5以降のバージョンを推奨します）

注）漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXには対応していません。

メモリ：

フォアグラウンドプリント時：

5MByte以上の空きメモリ容量（8MByteを推奨します）

バックグラウンドプリント時：

10MByte以上の空きメモリ容量（16MByteを推奨します）

注）上記の値はA4サイズの用紙へ印刷する場合です。A3サイズの用紙へ印刷する場合は、さらに約1.5倍のメモリ容量が必要になります。

ハードディスク：8MByte以上の空き容量＋印刷する文書サイズの約2倍の空き容量



漢字Talk7.5以降でQuickDrawGXをインストールしてご使用の場合、QuickDrawGXで本製品に添付のプリンタドライバを使用することはできません。以下の手順でQuickDrawGXを使用停止にしてください。

1. caps lockキーを解除します。
2. スペースバーを押したままにしてMacintoshを起動します。
   （機能拡張マネージャが開きます。）
3. QuickDrawGX機能拡張をクリックして「使用停止」にします。
   （チェック印（✓または×）のない状態になります。）
4. 機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタドライバのインストール

ここでは、プリンタドライバのインストール手順と、プリンタを使うためにMacintoshで行う準備作業について説明します。

インストール

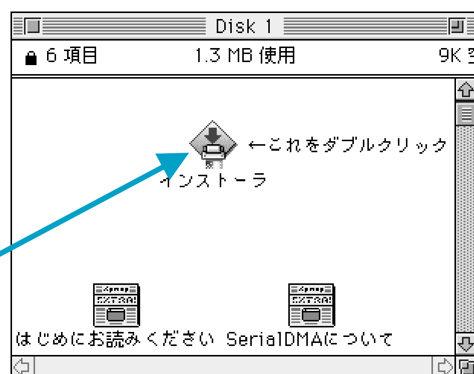
1 **Macintoshを起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROM」をセットします。**

フロッピーディスクを購入されたお客様は、Macintosh用インストールディスク1をセットします。

- ディスク1のウィンドウが開きますので、“はじめにお読みください”アイコンをダブルクリックして、必ず内容をお読みください。ウィンドウが開かない場合は、フロッピーディスクのアイコンをダブルクリックしてください。
- 「Serial DMA機能拡張ファイル」についての詳細が、“Serial DMAについて”に記載されていますので、必ずお読みください。

2 **「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。**

インストーラが起動します。



ダブルクリックします

3 **開始画面で 続行 ボタンをクリックします。**



クリックします

Mac

プリンタドライバのインストール

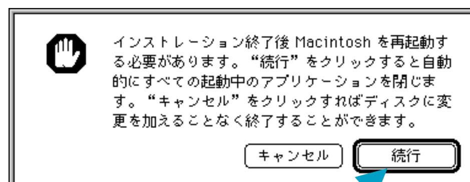
4 インストール先のディスク名を確認して、インストール ボタンをクリックし、インストールを実行します。

ファイルやフォルダのコピーが始まります。インストールが終了するまで、しばらくそのままでお待ちください。



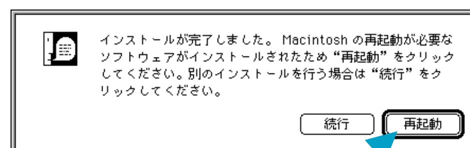
- 初めてインストールする場合は[簡易インストール]でイントールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから[カスタムインストール]を選択してインストールしてください。
- ポップアップメニューの中から[カスタム削除]を選択すると、一度インストールしたファイルを削除することができます。
☞ リファレンスガイド「プリンタドライバの削除」85ページ

5 右の画面が表示された場合は、メッセージを確認して、続行 ボタンをクリックします。



6 画面に表示されるメッセージに従って、再起動 ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動して、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



プリンタドライバとユーティリティについて

インストーラを使用してプリンタドライバをインストールすると、2種類のプリンタドライバと[EPSON ネーマー]ユーティリティがインストールされます。

・シリアル接続用プリンタドライバ <MJ-6000C>


MJ-6000C

プリンタとMacintoshをシリアル接続する(本機の背面に標準装備のシリアルコネクタに接続する)場合に使用するプリンタドライバです。
[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。
このプリンタドライバは、プリンタとMacintoshをLocalTalkまたはEtherTalkでネットワーク接続する場合は、必要ありませんので削除してもかまいません。

・LocalTalk、EtherTalk接続用プリンタドライバ <MJ-6000C(AT)>

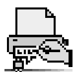

MJ-6000C(AT)

プリンタとMacintoshをLocalTalk、またはEtherTalkで接続する場合に使用するプリンタドライバです。
[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。
このプリンタドライバは、プリンタとMacintoshをシリアル接続する場合は必要ありませんので削除してもかまいません。
なお、プリンタをLocalTalkまたはEtherTalk接続するためには、以下のオプションが必要です。

・LocalTalk接続→「LocalTalk I/Fセット2」
・EtherTalk接続→「マルチプロトコルEthernet I/Fカード」
または
「EtherTalk用Ethernet I/Fカード」

それぞれのオプションには汎用のプリンタドライバが添付されていますが、本機にはこの専用ドライバ<MJ-6000C(AT)>を使用してください。
それぞれのオプションについての詳細は以下を参照してください。
☞ リファレンスガイド「オプションと消耗品の紹介」170ページ

・EPSON ネーマー


EPSONネーマー

本機とMacintoshをLocalTalkまたはEtherTalk接続*している場合で、AppleTalkネットワーク上のプリンタ名を変更するときに必要になります。(次項参照)

本ユーティリティは、ハードディスクのアイコンを開いたウインドウの中にインストールされます。

プリンタとMacintoshをシリアル接続する場合は、必要ありませんので削除してもかまいません。

* EtherTalk接続用インターフェイスカードによっては、本ユーティリティがご使用になれない場合があります。詳細については、インターフェイスカードの取扱説明書をご参照ください。

プリンタに名前を付ける(ネットワーク接続時のみ)

LocalTalkまたはEtherTalkでプリンタをAppleTalkネットワークに接続した場合は、プリンタドライバをインストールした後に、接続されているほかのプリンタと本機とを区別するためにEPSON ネーマーでプリンタに名前を付けることをお勧めします。

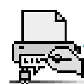


- **プリンタをMacintoshとシリアル接続する場合は、プリンタに名前を付ける作業は必要ありません。本書47ページへお進みください。**
- **EtherTalk接続の場合、ご使用のEtherTalk接続用インターフェイスカードの種類によってはEPSON ネーマーがご使用になれません。EPSON ネーマーがご使用になれるかどうかについては、インターフェイスカードの取扱説明書をご参照ください。**

1 セレクタのウインドウを開き、AppleTalkの設定を「使用」にします。

2 セレクタを閉じ、EPSONネーマーアイコンをダブルクリックして起動します。

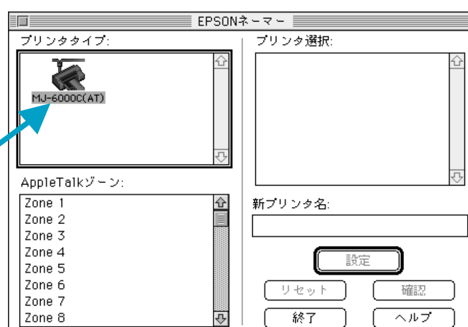
ダブルクリックします


EPSONネーマー

Mac

プリンタドライバのインストール

3 ［プリンタタイプ：］の項目で、プリンタドライバ[MJ-6000C(AT)]を選択します。



（AppleTalkネットワークに接続している場合の画面です。）

複数のAppleTalkゾーンが存在している場合は、[AppleTalkゾーン：]の項目でプリンタを接続しているAppleTalkゾーンを指定します。

4 [プリンタ選択：]の項目で、プリンタ名「Epson」または「Epson-××」を選択します。

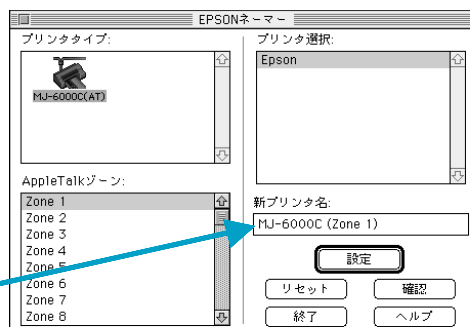


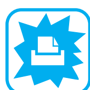


- 他のプリンタで使用していたインターフェイスカードを転用する場合は、以前使用していたプリンタの名前が表示される場合があります。必要に応じて新しい名前を付けてください。
- 一度に複数のプリンタを使用している場合は[プリンタ選択:]の項目に複数のプリンタ名が表示されます。[プリンタ選択:]で選択した名前と実際のプリンタの対応がわからないときは、確認 ボタンをクリックしてください。現在選択しているプリンタが確認用のページを印刷するので、対応状態を確認できます。

5 [新プリンタ名：]のボックスにプリンタ名を入力します。

プリンタ名はわかりやすい名前にすることをお勧めします。また、他のプリンタで既に設定されている名前は使用できません。

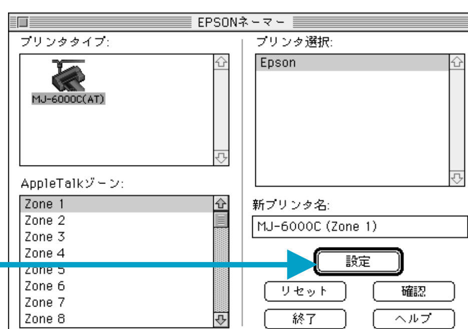




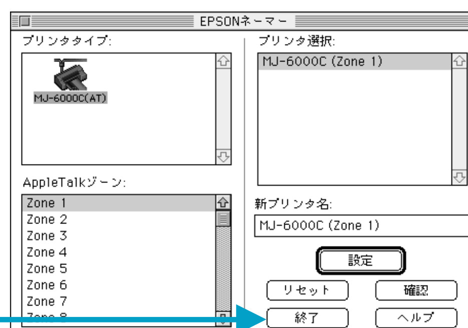
プリンタ名には次の５文字を使用しないでください。
：　＝　˜　@　*
また、漢字・ひらがな・カタカナなどの2バイト文字を使用するとトラブルが発生する場合がありますので、１バイト文字（半角英数文字）のご使用をお勧めします。

6 設定 ボタンをクリックします。

［プリンタ選択：］の名称が、新しく入力した名称に変更されます。（少し時間がかかります。）



7 終了 ボタンをクリックして、EPSON ネーマーを終了します。



Macintosh 側で行う印刷の準備

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。
この作業をしないとアプリケーションソフトから印刷することができません。

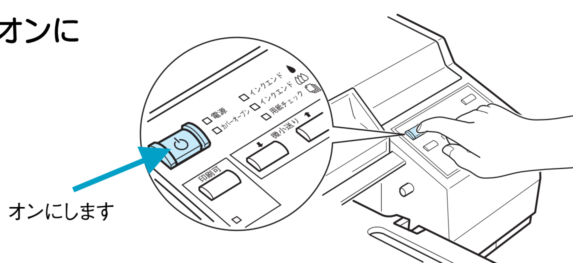
・プリンタをシリアル接続している場合　☞ 以下を参照
・プリンタをネットワーク接続している場合 ☞ 51 ページを参照

Mac

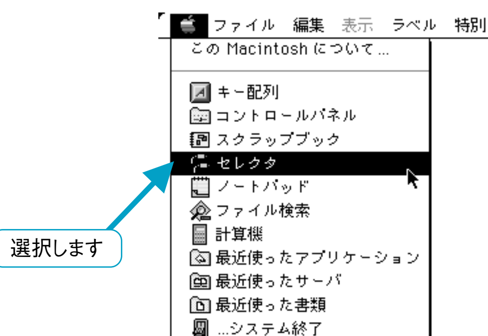
プリンタをシリアル接続している場合

（本機に標準装備のシリアルコネクタを使用して接続した場合）

1 プリンタの電源スイッチをオンにします。

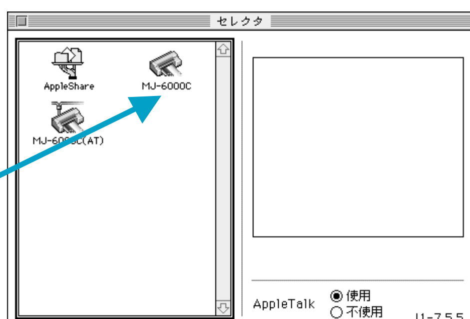


2 Macintosh を起動した後、アップルメニューから［セレクタ］を選択して開きます。



3

プリンタドライバ「MJ-6000C」の
アイコンをクリックします。





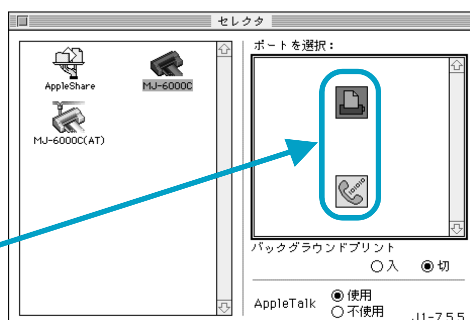
「MJ-6000C」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字 Talk7.5 以降に添付されている QuickDrawGX は使用できません。QuickDrawGX を使用停止にしてください。

☞ 本書「動作可能環境」40 ページ

4

プリンタを接続したポート(「プリンタポート」か「モデムポート」)を選択します。



(プリンタポートを選択した例です)

ここでポートを選択したとき、「AppleTalkの使用を停止する」内容のメッセージが表示されることがあります。その場合は、AppleTalk を<不使用>にしてください。

5 バックグラウンドプリントを設定します。

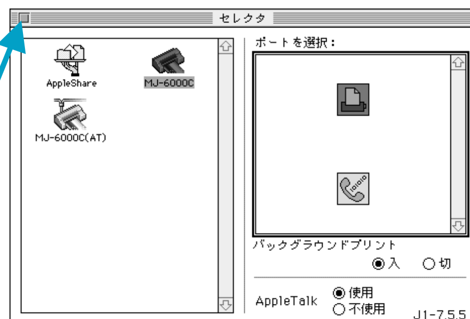
「入」か「切」のどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトウェアでの別の作業ができます。

☞ リファレンスガイド「バックグラウンドプリントについて」81ページ



6 セレクタを閉じます。

クローズボックス（ウィンドウ左上の□）をクリックしてセレクタを閉じます。



これで準備作業は終了です。



- 以下の機種をご使用のお客様は必ず[セレクタ]で AppleTalk の[不使用]を選び、さらに、ポートは[モデムポート]を選択してください。
    - PowerBook150
    - PowerBook500 シリーズ
    - PowerBook190 シリーズ
    - PowerBook5300 シリーズ
    - PowerBook1400 シリーズ
    - PowerBook2400
    - PowerBook3400 シリーズ
    - DUO シリーズ

  これらの機種にはポートが1つしかありません。ポートは、AppleTalkを使用したときには LocalTalk 接続用ポートとして機能します。AppleTalk を使用しないときにはシリアル接続用ポートとして機能し、モデムポートが割り当てられますので、上記のような選択をしてください。
- 下記の機種をお使いのお客様は、上記の項目に加え、次の設定も確認してください。
    - Express モデム内蔵 PowerBook シリーズ
    - PowerBook1xx シリーズ(190 シリーズは除く)
    - PowerBook5xx シリーズ(5300 は除く)
    - DUO シリーズ

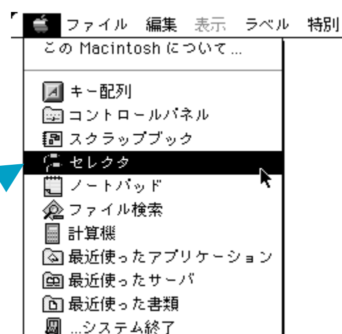
  [アップルメニュー]から[コントロールパネル]-[PowerBookセットアップ]を起動し、モデムについての設定を[標準]に設定してください。
  上記の設定がない場合は、[Expressモデム]を起動させ、[外部モデム使用]に設定してください。
  モデムポートを選択している場合にこれらの設定を行うことにより、モデム／プリンタポートをシリアルとして使用することが可能になります。

プリンタをネットワーク接続している場合

（オプションのインターフェイスカードを使用して接続する場合）

1 プリンタの電源スイッチをオンにします。

2 Macintoshから起動した後、アップルメニューから[セレクタ]を選択して開きます。



3 プリンタドライバ「MJ-6000C(AT)」のアイコンをクリックします。



（AppleTalkネットワークに接続している場合の画面です）


ポイント

「MJ-6000C(AT)」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。
- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXは使用できません。
- QuickDrawGXを使用停止にしてください。

☞ 本書「動作可能環境」40ページ

4

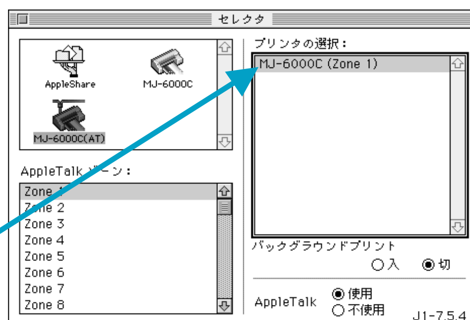
複数のAppleTalkネットワークがある場合は、[AppleTalkゾーン：]でプリンタが接続されているゾーンを選択します。



5

右側のウインドウでプリンタ名を選択します。

プリンタ名を選択するとMacintoshはプリンタと通信を行い、プリンタの機種名を調べます。



6

バックグラウンドプリントを設定します。

「入」か「切」かのどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトで別の作業ができます。

☞ リファレンスガイド「バックグラウンドプリントについて」81ページ



7 セレクタを閉じます。

クローズボックス(ウインドウ左上の□)をクリックしてセレクタを閉じます。



これで準備作業は終わりです。

●●● 試し印刷をして、印刷サンプルを見てみましょう →

Macintoshでの印刷

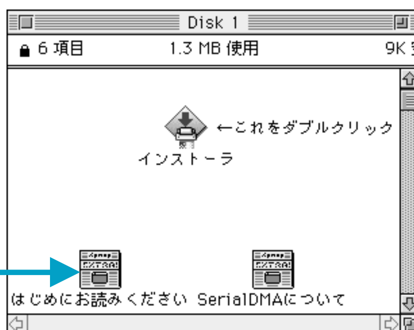
プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバ･ユーティリティCD-ROM（またはフロッピーディスク）の「はじめにお読みください」には、プリンタに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴデータが登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。
印刷に進む前に、次の点を確認してください。

① プリンタとコンピュータは接続されていますか？
☞ 本書「コンピュータと接続します」22ページ
② プリンタドライバはインストールされていますか？
☞ 本書「プリンタドライバのインストール」41ページ
③ 用紙（ここではA4普通紙）がセットされていますか？
☞ 本書「用紙をセットします」18ページ

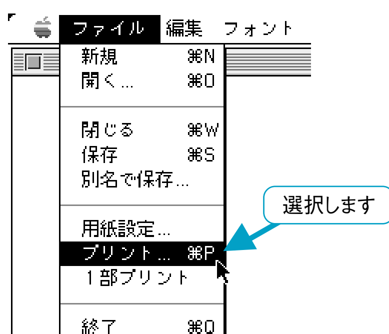
1 プリンタとMacintoshの電源をオンにします。

2 「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をセットし、「はじめにお読みください」のアイコンをダブルクリックします。

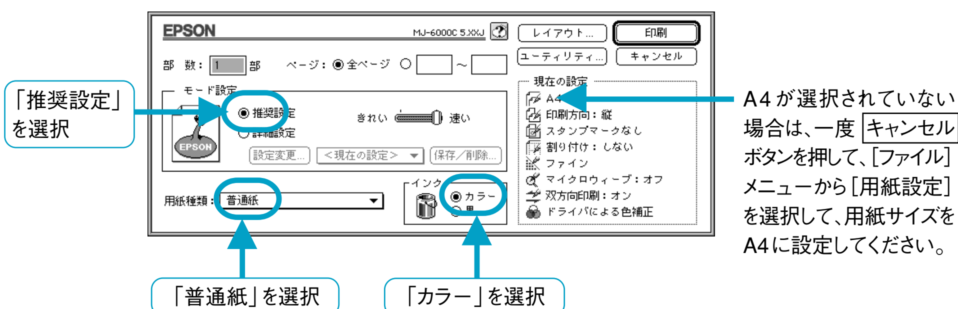
フロッピーディスクをお使いのお客様は、Macintosh用インストールディスク1をセットしてください。



3 [ファイル]メニューから[プリント]（または[印刷]）を選択します。



4 設定画面で次の内容を確認します。



5 印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。

「はじめにお読みください」は A4 縦の用紙で複数ページあります。

これで印刷は終了です。

- 文字がかすれるなど、きれいに印刷できなかった場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。
  ☞ リファレンスガイド「ヘッドクリーニング」149 ページ
- その他の不具合については別冊「困ったときには」をご覧ください。
- より詳細な設定をして印刷したい場合は、リファレンスガイドをご覧ください。
  ☞ リファレンスガイド「高度な印刷設定」67 ページ

MEMO

MEMO

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。
関連法律　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負かねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

MJ-600C

セットアップガイド ～設置から印刷まで～

EPSON

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00～17:30　月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3　札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　**0570ー090ー090**（全国ナビダイヤル）　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌（011）222ー7931　仙台（022）214ー7624　東京（042）585ー8555　名古屋（052）202ー9531　大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430　福岡（092）452ー3942【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

（042）585-8444【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション

EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム

＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿	〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F	【開館時間】　月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047　大阪市中央区淡路町3-6-3　NMプラザ御堂筋1F	【開館時間】　月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンアートスタジオあずみ野	〒399-8201　長野県南安曇郡豊科町南穂高1115　スワンガーデン安曇野内	【開館時間】　10:00～18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　http://myepson.i-love-epson.co.jp/　▶　カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 5（B）



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

Printed in Japan XX.XX-XX

改訂履歴

Rev. / Ver.	**日付**	**ページ**	**改訂内容**
Rev. 00	2003/8/26	-	**新版**